

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
数学C	3	A B C	2	自由選択	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	新編 数学C(数研出版)
使用教材等	新課程 教科書傍用 クリアー 数学Ⅲ+C

科目の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
------	---

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	第1章 平面上のベクトル 第2章 空間のベクトル	ベクトルとその演算 ・ベクトル ・ベクトルの演算 ・ベクトルの成分 ・ベクトルと内積 ・三角形の面積 ベクトルと平面図形 ・位置ベクトル ・ベクトルの図形への応用 ・図形のベクトルによる表示 空間ベクトル ・空間の点 ・空間のベクトル ・ベクトルの成分 ・ベクトルの内積 ・ベクトルの図形への応用 ・座標空間における図形	<p>【知識・技能】 平面ベクトル・空間ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 平面ベクトル・空間ベクトルにおける応用的な内容を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などを身に付け、式等を簡潔・明瞭・的確に表現したり、論理的に考察したりする力を見出して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする探究している。</p>
2	第3章 複素数平面 第4章 式と曲線 第5章 数学的な表現の工夫 入試問題演習	複素数平面 ・複素数平面 ・複素数の極形式 ・ド・モアブルの定理 ・複素数と図形 式と曲線 ・放物線 ・楕円 ・双曲線 ・2次曲線の平行移動 ・2次曲線と直線 ・2次曲線の接線の方程式 ・曲線の媒介変数表示 ・極座標と極方程式 数学的な表現の工夫 ・行列による表現 ・離散グラフによる表現 入試問題演習と解説	<p>【知識・技能】 複素数平面・2次曲線・行列・離散グラフ等についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 複素数平面・2次曲線・行列・離散グラフについて簡潔・明瞭・的確に表現したり、入試問題を論理的に考察し、的確に表現する力を見出している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする探究している。</p>
3	入試問題演習	入試問題演習と解説	<p>【知識・技能】 入試問題を通して既習事項を基に体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 入試問題を論理的に考察し、的確に表現する力を見出している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする探究している。</p>